

2022年9月1日

報道関係各位

GMO インターネットグループ株式会社

## GMO インターネット、「GMO インターネットグループ株式会社」に商号変更

GMO インターネット株式会社（代表取締役グループ代表：熊谷 正寿）は、2022年8月9日（火）開催の臨時株主総会での決議を経て、本日2022年9月1日（木）付で「GMO インターネットグループ株式会社」へと商号を変更いたしましたので、お知らせいたします。なお、商号変更に伴う経営体制・資本構成等の変更はございません。

# GMO INTERNET GROUP

### 【商号変更の背景】

当社は、1995年のインターネット事業開始以来、「すべての人にインターネット」をコーポレートキャッチに掲げ、インターネットインフラ事業およびインターネット金融事業を中核とする各種インターネットサービスを展開し、上場企業10社を含む104社、パートナー合計7,000名を超える総合インターネット企業グループへと発展いたしました。

この度、グループ全体の企業価値をより向上し、グループ経営を一段と加速することで「100年単位で継続する企業グループ」となるべく、商号変更を決定いたしました。

今後も、グループを挙げて新たなインターネットの文化・産業とお客様の「笑顔」「感動」を創造し、社会と人々により貢献すべく、邁進してまいります。

### 【商号変更について】

- 新商号：GMO インターネットグループ株式会社（英称：GMO Internet Group, Inc.）
- 商号変更日：2022年9月1日（木）

### 【臨時株主総会における代表取締役グループ代表・熊谷正寿のコメント】



GMO インターネットグループは、1995年にインターネット事業を開始して、今年で27年目でございます。私どもは、事業を開始した27年前から、「GMO イズム」という、グループに関わるパートナーの皆さんと共有をしている、グループにとってとても大事な考え方を持っています。

当社グループは、グループ全体の企業価値の向上のため、権限の分散によるスピード経営を実践するとともに、当社グループの創業の精神である「スピリットベンチャー宣言」を含む「GMO イズム」の共有、グループシナジーの創出などを通じ、グループ経営を推進してまいりました。

その中心である、我々GMO インターネットの商号に、象徴としての「グループ」という文字を入れることにより、グループ経営を一段と加速し、100年単位で継続する企業グループを目指すことを目的としております。「権限は分散し、変化の速いインターネット業界に対応すべく、スピード経営を実践しながらも、グループとして共通の目標・成長イメージを持つ」という当社グループの在り方を対外的にも打ち出してまいります。

## 【GMO インターネットグループについて】

GMO インターネットグループは、ドメインからセキュリティ、決済までビジネスの基盤となるサービスをご提供するインターネットインフラ事業を主軸に、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業を展開する総合インターネットグループです。お客様に喜ばれるサービスを迅速かつ低価格で提供するために、サービスは機器の選定から設置、構築、開発、運用までを内製化することを基本方針としています。そのため、グループ104社に在籍する7,133名<sup>(※)</sup>のパートナー（従業員）のうち、ITのモノづくりを担う開発者（エンジニア・クリエイター）<sup>(※)</sup>が48.9%を占めています。

(※) 2022年6月末時点

以上

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO インターネットグループ株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当 寺山  
E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

### 【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2022 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.